

お使いになる場合の注意事項

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる場合は、以下にご注意ください。

●Windows NT3.51/4.0用補助ドライバについて

以前のサポートソフトウェアに含まれていた「I-O DATA SC-UPCIシリーズ 補助ドライバ」(Windows NT3.51/4.0用補助ドライバ)は、Ver. 3.30以降のサポートソフトウェアには含まれておりません。補助ドライバにより提供されていた機能は、「I-O DATA SC-UPCIシリーズ」に吸収されていますので、「I-O DATA SC-UPCIシリーズ」のみを組込んでください。

●BIOSのデフォルト設定値の変更について


BIOS Ver. 1.63(サポートソフトウェアディスク Ver. 3.42)から、DOS/V機用のデフォルト設定値が以下の様に変更されました。

旧) Scan logical units = Yes

↓

新) Scan logical units = No

ディスクアレイ装置、多連装CD-ROMドライブ、PDドライブ等を接続する場合は、該当SCSI-IDに対する「Scan logical units」の設定を「Yes」に変更してください。

ウラに続く 

● 「ディスクユーティリティ」での接続機器表示について

サポートソフトウェアディスクを起動し、「ディスクユーティリティ」を実行すると、接続されているSCSI機器が実際には単一のロジカルユニットしか持たないにも関わらず、複数のロジカルユニットで構成されているかの様に表示される場合があります。この現象は、接続されている機器がロジカルユニット指定を正常に処理できない場合に発生します。この様な場合には、LUN:1~7に該当する表示は選択しないで下さい。

例)	HA:0	ID:0	LUN:0	HD	IBM	DCAS-34430	
	HA:0	ID:5	LUN:0	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	← 実在するのはLUN:0のみです。
	HA:0	ID:5	LUN:1	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	} LUN:1~7は選択しないで ください。
	HA:0	ID:5	LUN:2	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	
	HA:0	ID:5	LUN:3	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	
	HA:0	ID:5	LUN:4	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	
	HA:0	ID:5	LUN:5	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	
	HA:0	ID:5	LUN:6	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	
	HA:0	ID:5	LUN:7	CD	FOOBAR	BUZ-9208512	